

RX-7

CABRIOLET

Final Version

'92年10月より生産開始/全国限定150台



ベージュのルーフと、ゴールドメッシュのBBSホイール。

さらに気高く、トラディショナルな味わいを深めた、RX-7カブリオレ・ファイナルバージョン。

RX-7カブリオレは、オープンカーである前に本格スポーツカーである。きわめて高いボディ剛性が、安全性と乗り心地を向上させ、同時にシユアなハンドリングを生んでいる。そのうえで、風の巻き込みを抑える独創のエアロボードや、オープン走行時のクリアなサウンドを支えるヘッドレストスピーカーを装備。そしてこのRX-7カブリオレ・ファイナルバージョンでは、ベージュのルーフとゴールドメッシュのBBSホイールを新たに採用した。より高められた気品が、オープンエアモータリングへの憧れを、さらに魅力あふれるものになっている。



RX-7カブリオレは、走りとフォルムに3つの味わい。

オープンエアモータリング本来の楽しさを基本に、新しい走りの世界を拓くRX-7カブリオレ。その大きな特長のひとつは、①フルオープン②ルーフレス③クローズドトップ形状が3タイプに変化することにある。まずフルオープンでは、一般的なオープンカーの空気抵抗係数がCD=0.5近くになるのに比べ、RX-7カブリオレはCD=0.39を達成。オープンカーの水準を超え、きわめてスムーズな風の流れを実現している。また、独特の美しさを放つルーフレスは、オープンの爽快感をそのままに、キャビン内のプライバシーを守り、時などに最適なルーフ形状となっている。そして、クローズドでは、グラマラスなボディに対して小さく張りのあるトップが、絶妙なバランス感覚を生みだしている。その端正な姿が、トラディショナルな味わいを醸し出す。しかも、クローズドトップにおける空気抵抗係数は、クーペタイプと同じCD=0.32。このようにRX-7カブリオレのボディフォルムは、オープンカーならではの個性的な美しさだけを誇っているわけではない。クーペと同等のすぐれたエアロダイナミクスとともに、オープンカーのイメージを超えるきわめて高いボディ剛性を確保。解放感あふれるドライビング感覚の前提として、本格スポーツカーと呼ぶにふさわしい走りのハイポテンシャルを基本としているのである。



キャビンの快適性を支える、SMC製ルーフパネル。

クローズド時のルーフ部には、SMC(シート・モールドディング・コンパウンド)という樹脂成型によるハードなルーフパネルを採用。耐候・遮音・気密性に優れ、クローズド時のキャビンの快適性を保ち、同時に走行風によるトップのバタつきを抑えている。豊かな張りのあるクローズドトップ形状も、このSMC製ルーフパネルならではのものである。

トップの開閉は、簡単なマイコン制御電動式。

トップの開閉は、マイコン制御のモーターによる電動式。開閉動作の最初と最後のロックレバー/ボタンの簡単な設定をしておけば、あとはメータークラスターのオープンスイッチで、スムーズに電動開閉できる。また、ルーフレスにする場合は、ルーフパネルをはずしてトランクルーム内に収納するが、この操作も実に容易におこなうことができる。

オープン走行時の風の吹き込みを抑える、独創の「エアロボード」。

そして、快適な走行を約束するエアコンディショナー。

RX-7カブリオレならではの大きな機能的特長は、オープン走行時にも風や雨の吹き込みが少なく、静かな居住空間を保つことだ。一般のオープンカーでは、フロントウィンドーの上方・側方を越えてきた走行風が、リアから進行方向にウズを巻くように吹き込んでくる。そこでRX-7カブリオレでは、シート後方に「エアロボード」という独創の可倒式ディフレクターを装備。特に高速走行時にこれを立てれば、キャビン内への風の吹き込みがきわめて小さくなる。風騒音に悩まされず、静かで快適な居住空間が得られるのだ。高速道路走行中の突如の雨にも、あわてることなく次のパーキングエリアを目指すこ



とができる。さらには、エアロボードの効果とエアコンディショナーにより、季節を問わずオープンエアモータリングに対応。しかも強力なヒーターで、冬の星空の下をオープンで走ること可能だ。

撥水性をもつ本革を採用した本格バケットシート。

ルーフには、味わい深いベージュ色を新たに設定。

体をホールドし、かつ快適な座り心地をもたらす本格バケットタイプのシートを採用。表面に撥水性を与え、オープンカーに欠かせない耐久性を確保している。さらに、MOMO社製本革巻ステアリングホイールも採用。またベージュのインテリアカラーに合わせて、このファイナルバージョンでは、気品あふれるベージュ色のルーフを新設定。フルオープン時にも、クローズド時にも、シックで華やかな味わいを醸しだしている。

デフォグガー付リアガラスウインドー

一般のオープンカーに多用される塩ビ性ウインドーシールドが、経年変化によって透明度を失いやすいのに比べ、ガラス製リアウインドーの耐久性ははるかに高い。さらにリアガラスには熱線式デフォグガーも採用し、冬期や雨中のクローズド走行時にも、クリアな後方視界を確保している。

独創のハイレフコート塗装と、高剛性ボディ。

走りの性能とともに、深い味わいを追求したRX-7カブリオレでは、「ハイレフコート」という独自の塗装技術を投入した。基本は、滑らかな高鮮映銅板に、①下塗り(厚膜型カチオン塗装)②中塗り③上塗り(ボディ色ベースコート)④上塗り(クリアコート)を施した4コート塗装。そして、実際のボディ色となるベースコート工程で「ハイレフコート」塗装を行い、鏡



のように艶やかな美しさと、キズがつきにくい飛躍的な硬度を持つ塗膜を実現した。ボンネットに、ドアパネルに映る風景の鮮明さに、そして洗車のたびに実感する耐久性の高さに、オーナーとしての大きな喜びを実感していただけるだろう。またボディ剛性面では、RX-7本来のハイパワーに対応し、リニアなハンドリング性能や高度な安全性を確保する強度を達成。コンピューターによるモールド解析を駆使し、あらゆる箇所を効率的に補強して、クーペタイプなみの高剛性ボディを実現している。

ゴールドメッシュのBBS社製アルミホイールを標準装備。

エンジンやシャシーにアルミパーツを多用し、アルミ・ボンネットフードの採用などにより、本格スポーツ・オープンカーとしての徹底した軽量化を実施しているRX-7カブリオレ。そのひとつがBBS社製アルミホイールで、ファイナルバージョンにはゴールドタイプを採用している。きわめて軽量の鍛造1ピースタイプで、高剛性ボディ、ガス封入式シングルモードダンパーなどと相まって、軽いボディ重量によるすぐれた路面追従性を発揮。快い乗り心地とスポーツカーらしいリニアなハンドリングを実現している。

AEシステム+ヘッドレストスピーカーで聞くCDサウンド。

RX-7カブリオレならではの贅沢。

RX-7カブリオレが搭載するオーディオは、FM/AM電子チューナー&カセット一体型CDプレーヤー+AEシステム+サラウンドシステム内蔵ヘッドレストスピーカー+4スピーカー(ダッシュボード×2、ドア×2)+パワーアンプ(25W×2×2)というハイクオリティコンポネンツ。中でも、オープン走行時のキャビンという特殊な音響空間で、よりクリアで豊かなサウンドを再現するために機能するのが、AEシステムとサラウンドシステム内蔵ヘッドレストスピーカーである。AEシステムは、4スピーカーをコントロールしてキャビン空間に最適な音場特性を再現。そして、サラウンドシステム内蔵ヘッドレストスピーカーは、クローズド時のクリアで奥行きのあるサウンドに加え、オーディオ再生にとって不利なオープン走行時にも、AEシステム+4スピーカーと相まって、前方定位の臨場感あふれる豊かなサラウンド効果を実現する。また、ヘッドレストスピーカーのコントロールスイッチ類(ON/OFFスイッチ、左右シートそれぞれに調整できるボリュームスイッチ、サラウンドスイッチ)を、センターコンソール上に使いやすデザインで配置している。RX-7カブリオレのハイクオリティオーディオシステム。大人の趣味というべきオープンエアモータリングの贅沢な味わいを、オーディオサウンドの領域でも心ゆくまでお楽しみいただきたい。

*Acoustic Equilibration=均一音場



RE13B Turbocharger Max. Power 205ps/6500rpm
Max. Torque 27.5kg-m/3500rpm 5-Speed MT 4-Speed AT



13Bロータリーターボと、鍛え抜いた足まわりが オープンカーに、本格スポーツカーの走りをもたらす。

13Bロータリーエンジン+インディペンデント・ツインスクロールターボ。そして、マルチリンクリアサスペンションやガス封入式シングルモードダンパーが、心地よく刺激的な走りの世界を提供。

本格スポーツのパワー。13Bロータリーターボ

高回転・高出力・スムーズというロータリーならではの基本ポテンシャルを最大限に引き出すために、さまざまな高技術を投入。ゆたかのパワーに加え、特に低中速域でのレスポンスを高める力強いトルクを実現している。アクセルペダルを踏んだ瞬間、体にダイレクトに伝わる強烈な加速G。全域でリニアに反応するハイレスポンス。そして豪快に伸びていく高速パワー。エンジン本体の熟成と各支援機構の革新により、本格スポーツにふさわしいパフォーマンスを身につけたパワーユニットである。



4W-ABS(4輪アンチロック・ブレーキ・システム)

対向4ピストルアルミキャリパー(前輪)+4輪ベンチレーテッドディスクブレーキに、低μ路でも安定した制動力を発揮する4W-ABSを採用。
アルミ鍛造A型アーム・フロントサスペンション
高いステアリング剛性の確保とバネ下重量の徹底軽減を実施。ダイレクトなハンドリング感覚と、フラットもスムーズな乗り心地を実現。
マルチリンクリアサスペンション
トーションコントロール機能で4WS効果を生むリアサスペンションと、最適なロールコントロール特性を支えるガス封入式シングルモードダンパー。



SPECIFICATIONS

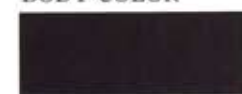
TYPE	車名・型式	マツダ・E-FC3C
	エンジン	13B(インタークーラー付ターボ)
	機種名	CABRIOLET
	変速機形式・変速段数	マニュアル・5段 EC-AT/S・4段
DIMENSION & WEIGHT	機種コード	958 968
	全長 mm	4335
	全幅 mm	1690
	全高 mm	1270
	室内長 mm	800
	室内幅 mm	1410
	室内高 mm	1010
	ホイールベース mm	2430
	トレッド・前 mm	1450
	トレッド・後 mm	1440
PERFORMANCE	最低地上高 mm	150
	車両重量 kg	1390 1400
FUEL CONSUMPTION	燃費定員 名	2
	最小回転半径 m	4.9
STEERING	10モード燃費(運輸省審査値)km/l	7.3
	60km/h定地燃費(運輸省審査値)km/l	14.8
SUSPENSION	ギア形式	ラック&ピニオン
	信力装置形式	パワーステアリング
BRAKES	サスペンション・前	ストラット式
	サスペンション・後	マルチリンク式(セミトレーリング)
TIRES & WHEELS	ショックアブソーバー・前	筒型複動式
	ショックアブソーバー・後	筒型複動式
ENGINE	スタビライザー	トーションバー式(前・後)
	主ブレーキ形式・前	ベンチレーテッドディスク
DRIVE TRAIN	主ブレーキ形式・後	ベンチレーテッドディスク
	信力装置形式	7インチ+8インチ径タンデム真空助力装置
	タイヤ・前後	205/60F15 80Hラジアル
	ホイール・前後	6½-JJ×15アルミホイール
	型式・種類	水冷直列2ローター
	総排気量 cc	654×2
	圧縮比	9.0
	最高出力(ネット)ps/rpm	205/6500
	最大トルク ks-m/rpm	27.5/3500
	燃料供給装置	EGI
	燃料およびタンク容量 l	無鉛レギュラーガソリン・70
	クラッチ形式	乾燥単板タイヤ付式 運転位置ロック機構付
	変速比 第1速	3.483 2.841
	第2速	2.015 1.541
	第3速	1.391 1.000
	第4速	1.000 0.720
	第5速	0.806 —
	後進	3.288 2.400
減速比	4.100	

■EGI:電子制御燃料噴射装置 ■道路運送車両法による新型車届出書数値 ■付属品:スペアタイヤ、標準工具一式 ■燃料消費率は定められた条件のもとでの数値です。実際の走行時の、気象・道路・車両・運転・整備などの条件により異なります。 ■撮影:印刷条件によりボディカラーおよび内装色が実車とちがって見えることがあります。詳しくはセールスマンのカラーサンプルをご覧ください。 ■エンジンの出力表示には、ネット値とグロス値があります。「グロス」はエンジン単体で測定したものであり、「ネット」はエンジンと車両に搭載した状態をほぼ同条件で測定したものです。同じエンジンで測定した場合、「ネット」は「グロス」よりも15%程度低い値(自工会調べ)となっています。 ■速度警報装置はメーカーオプション。 ■モード走行時における燃料消費率の表示は、順次「10モード」から「10・15モード」に切り替わります。「10・15モード」は都市内高速走行等が加味されているため、同じ車両で測定した場合「10モード」より平均的には10%程度高い値(自工会調べ)となります。なお、これらの燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。実際の走行時にはこの条件(気象、道路、車両、運転、整備等の状況)が異なりますので、それに従って燃料消費率が異なります。

EQUIPMENT ☆は特別装備

- EXTERIOR:タイマー付リアデフォグガー/アルミボンネットフード/ハイレフ塗装/電動リモコンドアミラー/ハロゲンフォグランプ/ハイマウントストップランプ
- INTERIOR:ヘッドレストスピーカー内蔵ハイバックシート/本革シート/☆本革巻ステアリングホイール(MOMO製)/本革巻シフトノブ&サイドブレーキノブ/マイコン制御電動トップ/☆エアコンディショナー(販売会社装着)/FM/AM電子チューナー+カセット一体型CDプレーヤー+AEシステム+ヘッドレストスピーカーシステム+オートアンテナ/ワンタッチスイッチ付パワーウィンドー/パワードロック
- INSTRUMENT PANEL:パワーステアリング/チルトステアリング/オートスピードコントロール/パネルライトコントロール/ターボブースト計/油圧計
- MECHANISM & WHEEL:対向4ピストルアルミ製ブレーキキャリパー(フロント)/4W-ABS(4輪アンチロック・ブレーキ・システム)/☆BBS社製アルミホイール(ゴールドメッシュタイプ)

BODY COLOR



ブリリアントブラック



シェイドグリーン

INTERIOR



ベージュ(タン)本革

本格スポーツのポテンシャルをそなえたオープンカーとして、多大な支持を得るRX-7カブリオレ。この名車とも評されるモデルは、'92年12月をもって惜しまれながらも生産が打ち切りとなる。今回の最終モデル(ファイナルバージョン)で、その魅力をあらためて実感していただきたい。

